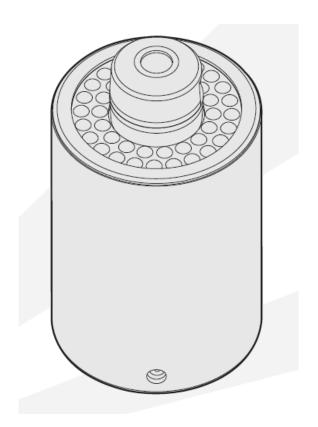


COSMO FLASH

取扱説明書 Ver1.00





目次

はじめに	. 3
安全上の注意	. 3
レーザーラベル:	. 4
各部の名称	5
基本仕様	6
製品仕様	6
付属品	6
基本操作	. 7
リモートコントロール	. 7
メンテナンス	9
故障かな?と思ったら	9

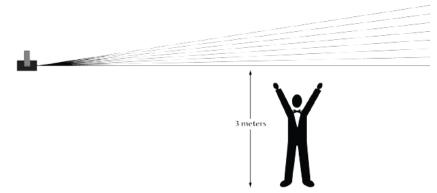
はじめに

この度は、COSMO FLASH をご購入いただき、誠にありがとうございます。COSMO FLASH は 150mW 赤色レーザー、50mW 緑色レーザーと赤緑青色 LED を搭載したレーザーエフェクトです。 本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

安全上の注意

- 1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。本体や電源ケーブルに異常がある場合は、本製品の使用を止め、販売店にご相談ください。
- 2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたり することのない場所に設置してください。
- 3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
- 4. 電源、電圧が正しいことを確認してください。AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
- 5. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
- 6. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って、行ってください。
- 7. 感電防止のため、本体を必ずアースに接続してください。使用中は部品に触れないでください。 本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
- 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
- 9. 通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を 置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないで ください。
- 10. 本体に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
- 11. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 12. 本体を分解し、あけた状態で使用しないでください。想定以上の光や熱を放ち火傷や失明、 火事を引き起こす危険性があります。
- 13. 本製品はクラス 3B レーザーを搭載しています。レーザーを使用するにあたり、下記の注意事項をよくお読みください。
- a. 本製品より出力される光は、目の負傷などにつながる可能性があります。
- b. レーザーの光は他の光源と異なり、網膜を傷つける危険性があります。
- c. レーザーの熱さを感じなくても、実際には目に負担をかけ、傷つけている場合があります。
- d. 長距離からのとても弱いレーザーでも目を傷つける可能性があります。

- e. レーザーは細かく分かれたとしても、危険性は変わりません。
- f. 目の損傷は瞬間的に起こるため、レーザーの直視は避けてください。
- g. 床より3メートル以上の高さを照らすようにご使用ください。
- h. もし何か不具合があれば即座に使用を止めてださい。例えば、レーザーが分散せず、全て 集束して出力されている場合は、光が非常に強くなり危険ですので、ご使用を止めてください。
- i. レーザーを人や動物に向けないでください。
- i. レーザーを人がいる場所(バルコニーなど)に向けて使用しないでください。
- k. 鏡や窓(光沢のある金属)など、光を反射するものに向けて使用しないでください。
- I. 飛行機や空に向けないでください。
- m. 化学物質を含む製品でレンズをクリーニングしないでください。
- n. 本体の外側やレンズに何らかの損傷がある場合、または本体が開いた状態で使用しないでください。火傷や火事の原因となります。
- o. 落下を防止するためにセーフティーケーブルで固定して使用してください。



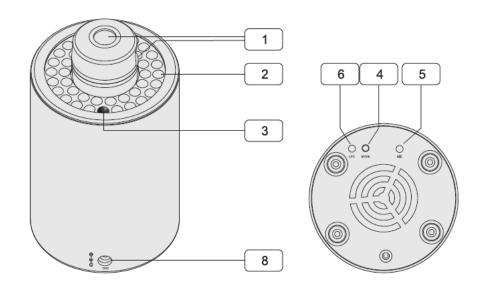
床より3メートル以上の高さを照らすようにご使用ください。

レーザーラベル:



故障が生じた場合は、お手数ですが販売店、もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス 以外の目的において、無断で本体カバーを開けた場合、保証の対象外となることがあります。

各部の名称



No	機能	説明
1	レーザー出力	レーザー出力開口部。レーザーの直視は避けてください。
2	LED ライトパネル	赤緑青色 LED x 各 6
3	赤外線センサー受光部	赤外線センサー受光部
4	モード選択	オート(速い)、オート(遅い)、サウンド・アクティブ、サウンド・
		ストロボのモードを選択。4 秒以上押すと、スリープ状態に
		なります。もう一度4秒以上押すと電源オンの状態に戻り
		ます。
5	マイク	サウンド・アクティブモードの時に使用するマイクです。
6	マイク感度調整ネジ	マイク感度を調整します。時計回りに回すと感度が高く
		なります。
8	DC アダプター入力	付属の 9V DC 電源アダプターを差し込みます。

基本仕様

- 150mW 赤色レーザー、50mW 緑色レーザーを搭載
- 赤x6個、緑x6個、青x6個の LED を搭載したライトパネル
- オートモード(速い、遅い)、サウンド・アクティブモード、サウンド・ストロボモードに対応

製品仕様

モデル	COSMOFLASH
I II	クラス 3B 赤色レーザー(150mW、650nm)と緑色レーザー
	(50mW、532nm)搭載
LED ライトパネル	赤×6個、緑×6個、青×6個の LED を搭載
消費電力	15W
電流 7 +	付属の電源アダプター使用。AC 入力: AC100V 50/60Hz。
電源入力 	DC 出力: 9V DC
動作周囲温度	40° C
重量	0.65kg
寸法(DH)	φ 85×135 mm

※メーカー都合により仕様が変更になる場合があります。

付属品

- 1. 電源アダプター
- 2. リモートコントローラー
- 3. 製品マニュアル(本マニュアル)

適合規格







基本操作

本製品は4つの動作モードに対応しています。

底面パネルのボタンにより動作モードが切り替わります。

オートモード(速い): 内蔵プログラムで素早く動作します。

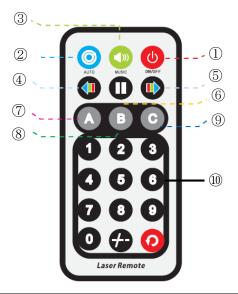
オートモード(遅い): 内蔵プログラムでゆっくり動作します。

サウンド・アクティブモード: 灯体を音楽に合わせて動作させます。

サウンド・ストロボモード:灯体を音楽に合わせてストロボモードで動作させます。

モードボタンを 4 秒以上押すと、電源がオフになり省電力モードに入ります。もう一度 4 秒以上押すと、電源オンの状態に戻ります。

リモートコントロール



	ボタン	機能	説明
1	<u> </u>	電源オン/オ	電源とレーザーをオン/オフします。
	ON/OFF	フ	
2	0	オートモード	ボタンを押す度にオートプログラム(速い)、オートプログラム
	AUTO		(遅い)の順で実行します。0−9 ボタンは機能しません。
3		サウンド	ボタンを押す度にサウンド・アクティブモード、サウンド・ストロボ
	MUSIC		モードの順で実行します。

			• サウンド・アクティブモード: サウンドに合わせてサウンド・
			エフェクトを実行します。
			• サウンド・ストロボモード: サウンドに合わせてサウンド・
			ストロボ・エフェクトを実行します。
			• マイク感度設定: 1-30 の範囲でマイク感度を設定します。
			●を押すと感度が9に設定されます。②、●を押してから
			↔ を押すと 29 に設定されます。
4		カラー選択	レーザー: 赤、緑、赤+緑
⑤			LED:赤、緑、青、赤+緑、赤+青、緑+青、赤+緑+青、初期
			設定の順に設定できます。途中で左右に選択を変えることも
			できます。
6)	オート・	オートモードの時、押す度に、光やレーザーがランダムに切り替わり
	U	ランダム	ます。
7	A	赤レーザー	A、B を押してから 0 ~ 9 ボタンを使用してストロボのスピードを
	A	ストロボ	設定します。
			9: 初期設定値
8	B	緑レーザー	0: レーザーオフ
	B	ストロボ	1-8: ストロボスピード
			9: レーザーオン
9	C	パターン回転	C を押してから 0 ~ 0 ボタンを使用してモーター回転スピードを
		スピード	設定します。
			0: 停止(初期設定値)
			1: 最速 9: 最遅
10	0~9	10キー	1 桁又は 2 桁の数字を変更できます。2 桁の数値を選択したい場合は
	•		2つの No を押してから+/ーボタンを押すと2桁同時に変更でき
			ます。(例: 2、9を押してから+/ーボタンを押すと29)

注意: リモートコントローラーは本体の赤外線センサー受光部に向けて操作してください。直射日光や強いライトの当たる所を避けてください。

リモートコントローラーのバッテリー交換:



- 1. ロックを押しながらバッテリーホルダーを引き出します。
- 2. 古いバッテリーを取り外してから新しいバッテリーを上向きに入れます。
- 3. バッテリーホルダーを元に戻します。
- * CR2025 3V のボタン電池を使用してください。

ロック

メンテナンス

ほこりによって光の強度が低下したり、本体が過熱したりする場合があります。月2回の頻度で 本体をクリーニングしてください。

- 1. 使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 2. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
- 3. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで20日に1度を目安にクリーニングしてください。
- 4. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな?と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
	・底面の感度調整ノブが最小になっていませんか?
サウンドアクティブが	時計回りにネジを回してください。
動作しない	また、サウンドモードにした後、1-9、+/ーのキーを使用して感度を
	上げてください。(8ページ参照)

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、 もしくは正規代理店までお問い合わせください。

